



IR-LEGO 顕微鏡システムのセミナー・デモ・取り扱い説明会のお知らせ

3月に導入されたIR-LEGO（赤外レーザー遺伝子発現誘導法）顕微鏡システムに関するセミナーと、実機を使ったデモンストレーション（メダカ胚とシロイヌナズナを予定）、さらにメーカーによる詳しい取り扱い説明会を開催します。

IR-LEGO (Infrared Laser evoked gene operator)は、生体内の単一細胞に赤外レーザーで加熱し、ヒートショック応答を利用して外来遺伝子を発現させる方法です。可視光レーザーを使った方法に比べ細胞への照射ダメージが少ないことが特徴です。照射時間も1秒と短く、再現性も良くなっています。IR-LEGOは2009年に報告された新しい実験系⁽¹⁾で、装置は現在国内に3台（海外には無い）設置されているのみです。線虫、メダカ、ゼブラフィッシュ、シロイヌナズナにおいて系が有効に働くことが報告されています⁽²⁾。

References: (1) Kamei Y *et al. Nat. Methods*, **6**, 79-81 (2009)

(2) Deguchi T *et al. Dev. Growth Differ.*, **51**, 769-75 (2009)

日時：5月21日（金）13:30～

〈プログラム〉

1. セミナー：明大寺 1F 第1 セミナー室 13:30～14:00

- ・IR-LEGO（赤外レーザーによる遺伝子発現システム）の原理と特徴
光学解析室 亀井 保博
- ・照射条件検討ならびに照射サンプルの調製法について
植物器官形成 浦和 博子

2. デモンストレーション：共通棟地下1階B20 14:10～14:50（事前申し込みが必要）

- ・IR-LEGOの実機見学とデモンストレーション（シロイヌナズナ、メダカ）
（浦和・亀井・谷口）

3. 機器取り扱い説明会：共通棟地下1階B20 15:00～17:30（事前申し込みが必要）

- ・顕微鏡の取り扱い説明、ソフトの解説（15:00-16:30）
オリンパス(株) 猪瀬 寛理
- ・赤外レーザー照射システムの取り扱い説明（16:30-17:30）
シグマ光機(株) 大宮 弘道

参加申込の締め切りは 5月17日

セミナー会場と、デモおよび取り扱い説明会の会場が異なりますのでご注意ください。
（山手地区からは13:20発のバスをご利用ください。）

「今すぐ使う予定は無いけれど、どんなものか知りたい・見てみたい」という方、セミナー（1）やデモ（2）のみの参加も歓迎します。

詳細の問い合わせ、申し込みは、光学解析室（img@nibb.ac.jp）までお願いします。

生物機能解析センター・光学解析室